



— 教育相談室からのメッセージ —

パラリンピックが終わって思うこと

コロナのこともあって、何かいつもと違う夏休みでしたね。気がつくとも虫の音が耳にしみ入る頃となりました。先月は暑い中、オリパラの報道も続いた日々でした。地元での開催ということもあって、朝から夜までTVでも多く流れてきて…。家にいるとついつい気になって仕事や勉強が手につかず、早目に家を出て過ごすことも多い夏休みでした。

このコロナ禍でのオリパラに関しては賛否両論ありました。今後もたくさんの意見や評価等出てきましょう。ただあれだけのイベントになると、仮に中止していたとしても我が国のみならず各国で膨大な経費負担だけが残り、それはそれで大変でした。また関係者の皆さんのご苦勞自体、計り知れなかったことを考えるとやはり色々難しいところですね。

こうした状況のもと、様々な記事の中で、私はロボット工学者の石黒浩さん（大阪大学教授）の文章が目にとまりました（朝日新聞、9/4朝刊）。車イスや義足の進化と人類の可能性について論じられていましたが、その文末に「五輪はギスギスしている。競争意識が強すぎる」「パラの方が参加を楽しみ喜んでいて、まさに参加することに意義があるという五輪の精神につながっている」とありました。確かにあの想像を絶する様々な体験を超えて、そこから紡ぎ出される言葉にはどれも重みがありました。若い生徒達にその一端にでも接してもらいたいと、主催者側が見学にこだわった想いもわかる気がしています。

そしてパラリンピアンの中には「この間、障害のことはともかくとして実に心おきなく過ごせた日々だった」と語った方々もおられました。東京での特別な半月ということに終わることなく、毎日それぞれの場での生活においても、そのように過ごせる社会になることを願うものです。（平野 学）



発行日：2021年9月11日  
 発行者：荒川区立第三中学校（校長 小柴憲一）  
 住所：〒116-0003 荒川区南千住 8-10-1  
 電話：03-3801-5808（職員室）

カウンセラー紹介（公認心理師・臨床心理士）

中島謙一郎（なかじまけんいちろう）木曜日 8:45~12:35 又は 14:30~17:00

体を動かすことが好きなことの1つであり、オンラインヨガを1年間ほど毎週行いリフレッシュしています。また昨年の11月からピアノを習っていて、引き続き楽しめています(^\_^) 皆さんと相談室内で会うことに限らず、廊下などでも挨拶できると嬉しいです。最後まで読んでくれて、どうもありがとうございます。

平野 学（ひらの まなぶ）金曜日 10:00~18:30

病院の精神科や心療内科、また大学の学生相談室で長年働き、大学ではカウンセリングの授業も行ってきました。現在は大塚でカウンセリングルームを開設している他、他区のスクールカウンセラーにも携わっています。子どもたちのみならず、保護者や教職員の方々とのかわりも大切にしています。ともかくほっとする場をモットーに、皆さんのご利用をお待ちしております。

9月の予定

中島 平野

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10月の予定

中島 平野

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

▽は午前、△は午後の勤務となります。